

2024年5月19日
薬経連フォーラム2024
薬局未来ビジョンプロジェクト



ムーンショット! 薬局未来ビジョン 前提なく考え、行動しよう

有限会社 日の出薬局
高橋 信洋

nobuhiro.takahashi@gmail.com

目的

**従来の思考より自由になり、
薬局の価値を社会に提示する。**

**薬剤師の専門性をベースに、
前提なく考え行動する人を
Facebook専用グループに招待し、
今後の活動につなげる。**

本日の内容

1. はじめに
2. 3つの目標 新しい価値を社会に提示する
3. これからの社会の変化と薬局の価値
4. 事例紹介
5. まとめ

本日の内容

1. はじめに

2. 3つの目標 新しい価値を社会に提示する

3. これからの社会の変化と薬局の価値

4. 事例紹介

5. まとめ

会場のみなさまへお願い

**次のストーリーを読んで
正解を考えてください。**

ある日、父と息子が2人で高速道路を走行中、事故にあった。父親は即死、息子の方は病院に運ばれた。運ばれた病院で男の子の手術をしようとした外科医がこう言いました。

『私にはこの子の手術をすることができません、この子は私の実の息子なのです。』

**この息子と外科医は、
どのような関係か？**

答え

外科医は 運ばれた息子の母親

これまででに経験したこと、
見聞きしたことに照らし合わせて
「ふつう○○だからこうだろう」と
あらゆるものを「自分なりに解釈する」
脳の機能によって引き起こされる現象。



MOON SHOT !

**前提なく薬局・薬剤師の
これからを考え、
行動しよう！**

本日の内容

1. はじめに
2. 3つの目標 **新しい価値を社会に提示する**
3. これからの社会の変化と薬局の価値
4. 事例紹介
5. まとめ

MOON SHOT VISION “3つの目標”



2050年

地域の平均年齢を20歳若くする

2040年

薬局の処方箋依存率を50%にする

2030年

企業と新規事業で5件提携する

MOON SHOT VISION “コンセプト”



コンセプト

「薬局が地域を作る」

地域の平均年齢を20歳若くする

これまでの思考

今いる人を大事にする。
(現状維持が中心)

高齢者の健康寿命を
伸ばし、社会負担を軽減



これからの思考

地域に人を呼び込む、
人が来る地域を共に作る。
(成長が中心)

社会負担に耐えられる成長
を見据えた人口増加支援
(地域の高齢者も巻き込んだムーブメント
で新しい社会成長を目指す)

薬局が地域を作る

● なぜ？

- 人が不足する時代が確実に到来し、
国内外から人を呼び込む時代がくる（現在進行中）。
- 薬局の顧客は地域住民。

● どうする？

- 薬局が、国内外人材を呼び込めるような、
安心して生活を営むことができる地域を作る。
 - 安心して生活を営むことができる地域。
 - 外国出身者に魅力ある地域。

育児にも仕事にも適した環境を求めて
都内から越してきた河田さんご一家。

母になるなら、流山市。



外国人労働者数と外国人労働者割合



外国人は日本にどのような魅力を感じているか？

インドの工科系大学4年生へのアンケート調査

”「日本が好き」（58.1%）

「治安・安全」（48.7%）なども多くの回答を集めた。

このほか、「食事がおいしい」が16.1%、

「人から聞いて」が12%だった。

安全性など働く際の生活面の評価も高く、

日本で働きたい動機になっているようだ。”

薬局の処方箋依存率を50%にする



これまでの収益柱



99%



新たな収益モデル創造



50%



50%

薬局は何ができるか

● なぜ？

- 「これまで通り」の経営は維持不可能だから。
 - “大企業健保の赤字、過去最大6578億円 高齢者医療費重く”
4月23日 日経新聞
- 海外をみれば、薬局機能・薬剤師職能には
拡大の余地があるから。

● どうする？

- 社会保障や地域保健で、薬局が担う役割を増大させる。
- “薬剤師よ、処方せんを捨てよ街へ出よ”

薬局は何ができるか

● 薬局では

- 健康カウンセリングや適切な医薬品の販売
- 適切な薬物治療の推進「薬の説明」を超える薬剤師業務を社会に認識させる
- 薬局でできることは薬局で（いわゆる軽医療の実践）
- 薬剤師のワクチン接種

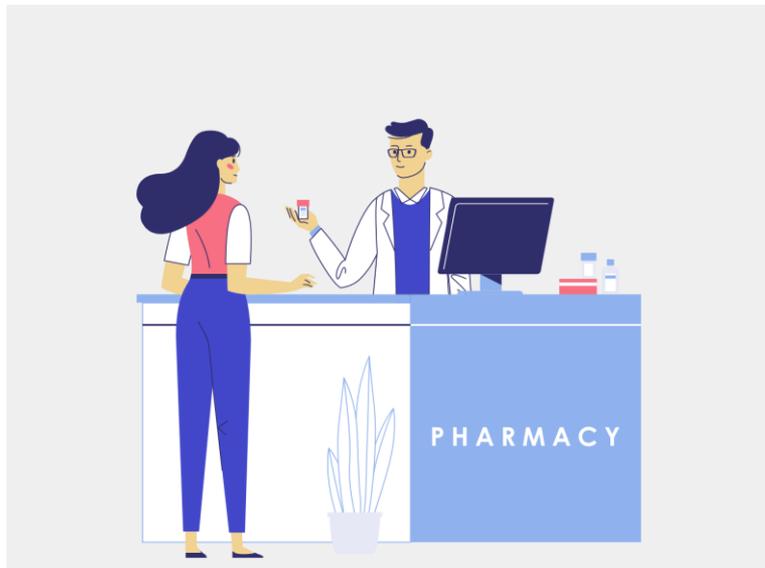
● 地域では

- 薬剤リテラシー向上、オーバードーズ対応
- 企業支援
- 地域の環境衛生向上支援
- 地域のハブとして高齢化社会・外国人受け入れ型社会への貢献
- お酒のアドバイス、

企業と新規事業で5件提携する



これまでは 受動的



これからは 能動的



「その他」が示すもの

薬剤師法第一条

「薬剤師は、調剤、医薬品の供給**その他**薬事衛生をつかさどることによつて、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もつて国民の健康な生活を確保するものとする」

薬局から地域へ踏み出そう

● なぜ？

- 薬剤師職能が理解されていないから。
- 収益構造を変えるためには自発的な行動が必要だから。

● どうする？

- 薬を提供する以外での進化を考え、体験してもらう。
 - 企業支援、企業の健康経営に関わっていく。
 - 大企業は産業医、では中小企業は誰に相談する？
→ 薬剤師と薬局
 - 薬剤師と相談する機会を増やす。

「3-2-4. 病気の治療と仕事の両立の促進に向けた取り組み」解説書 P.23参照

Q21. メンタルヘルス以外の従業員の病気の治療と仕事の両立支援に向けて、組織としての取り組みはありますか。（いくつでも）

※メンタルヘルスへの取り組みについては、Q32でお答えください。

1 傷病をかかえる従業員及び配慮や支援を行う管理職及び周囲の同僚の相談窓口の設置および周知（社内窓口・保険の付帯サービス等）

2 勤務時間・作業内容・通勤方法等の就業上必要な対応の策定

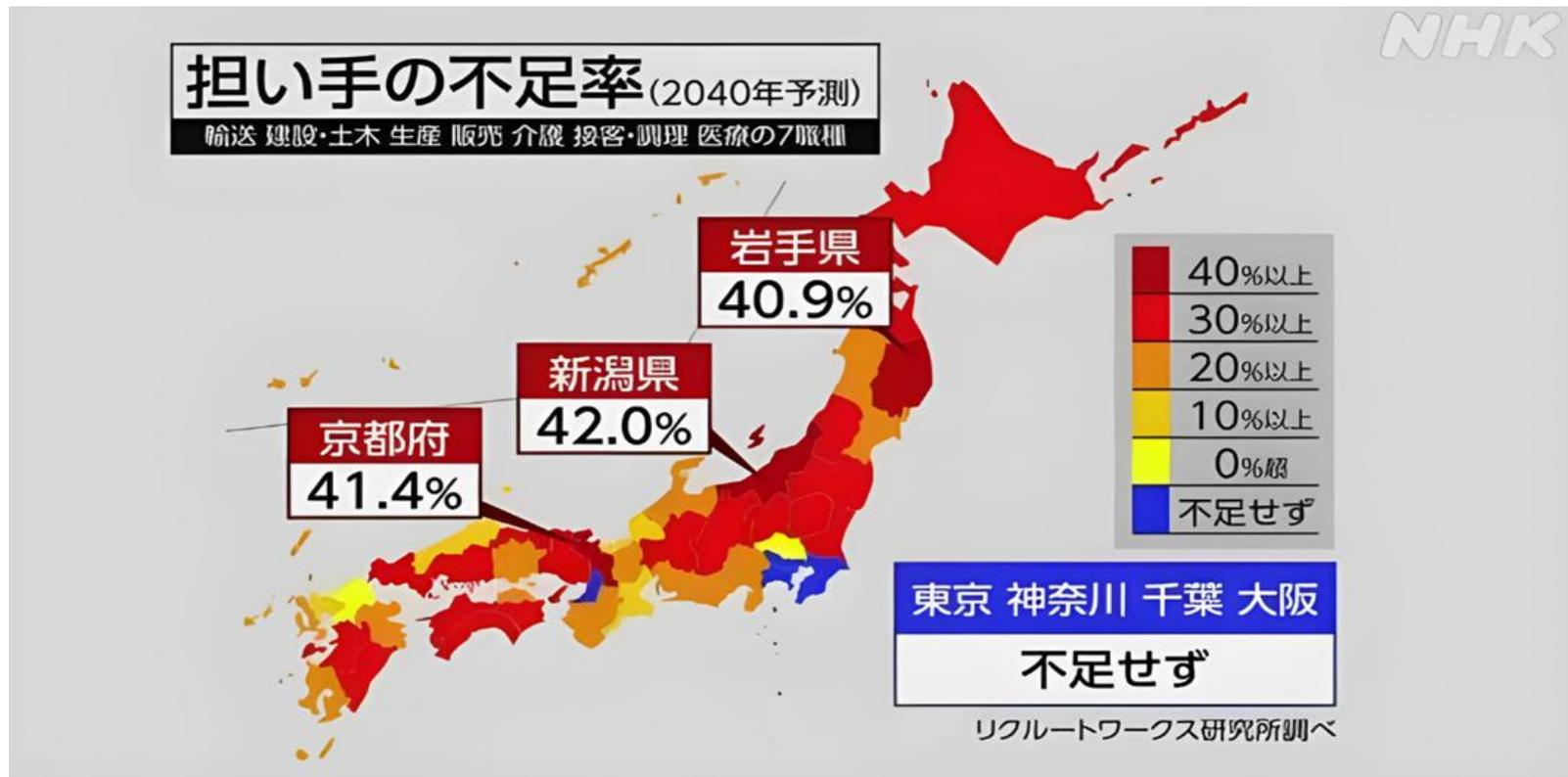
3 本人の状況を踏まえた働き方（配置転換・勤務内容・勤務時間・時差出勤・勤務地（在宅勤務））の策定

4 入院治療のために、年次有給休暇とは別に傷病休暇・病気休暇を取得できる制度の整備（有給・無給に関わらず）

本日の内容

1. はじめに
2. 3つの目標 新しい価値を社会に提示する
- 3. これからの社会の変化と薬局の価値**
4. 事例紹介
5. まとめ

これまでの社会が縮小する



医療・薬局のあり方が変化する



苦悩する薬剤師

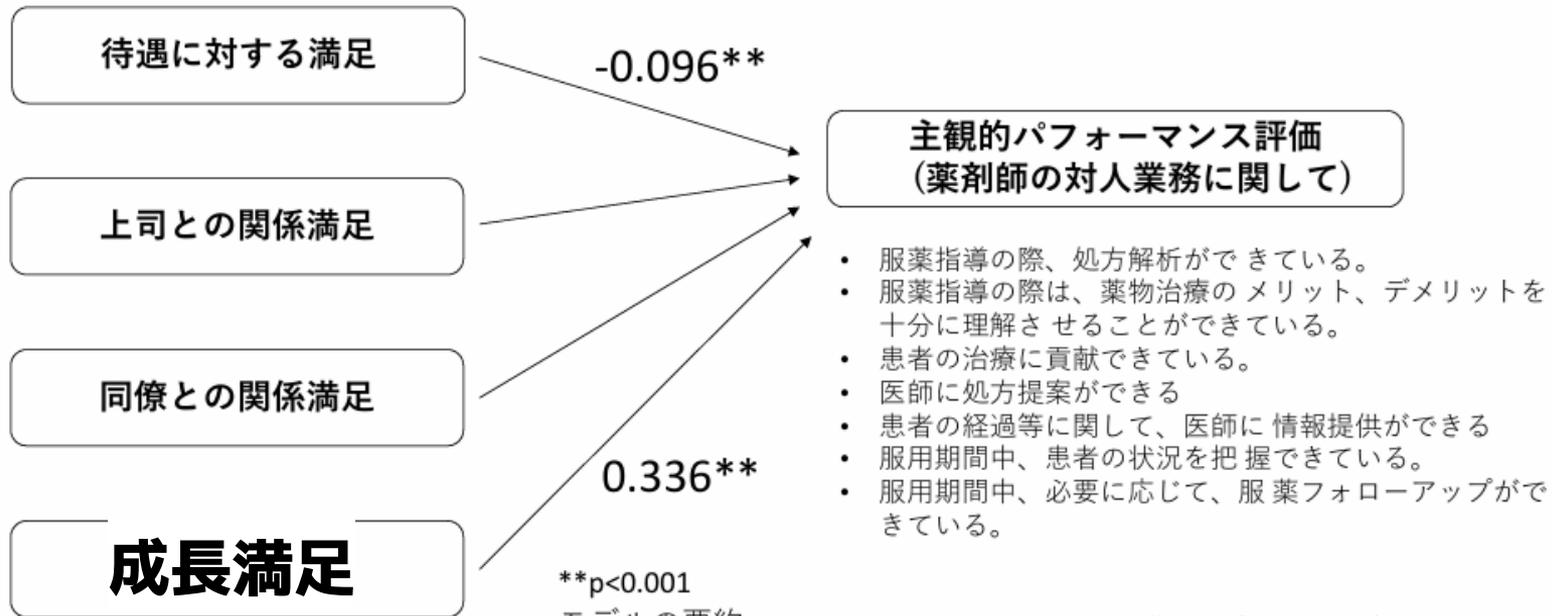
| | 達成感 | 成長 | 社会的地位 | 人間関係 | 自律性 | 労働条件 |
|-----|---------------|-------|-------|-------|---------------|-------|
| 薬剤師 | -0.377 | 1.005 | 1.873 | 0.488 | -0.383 | 1.879 |
| 看護師 | 0.429 | 1.338 | 2 | 1.433 | 0.085 | 0.417 |
| 内科医 | 0.905 | 1.022 | 3.019 | 1.726 | 1.694 | 1.613 |

出典：若子 直也「薬剤師の未来進行形」

薬局薬剤師は、他の医療職種と比較して職務に対する達成感や自律性が突出して低く、薬剤師としての**自己肯定感が低い**ことが示唆されている。

+α 薬剤師の自己肯定感を増強させるには

薬局薬剤師のQWLと対人業務に関するパフォーマンス評価(自己評価)の関係性



**p<0.001
モデルの要約
R=0.357,R²=0.128

出典：加藤裕太, 関谷剛, 石井僚, 平子庸志, 佐藤宏樹, 木村廣道. 日本における薬局薬剤師の労働生活の質(QWL: Quality of Working Life)と主観的パフォーマンス評価の因果検証～全国の保険薬局を対象とした大規模調査～.ポスター発表; 日本薬学会; 第143回年会; 2023年3月28日;北海道大学

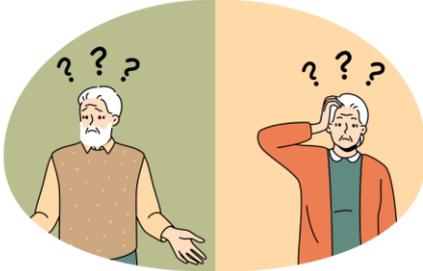
薬局・薬剤師の価値向上

1 プロダクト・アウト



薬局・薬剤師のサービス
「これだけいい物がある。」

2 マーケット・イン



地域・患者の困りごと、
足りないものは何？

アウトサイド・イン



理想を考え、実現手段として
のサービスを考える。

これまでを大事にしなから
×
新しい変化を
受け入れ成長する

**薬局、薬剤師は何ができるか
価値を示していく。**

**地域を作り、
地域の生活に伴走する
「良き隣人」となる。**

本日の内容

1. はじめに
2. 3つの目標 新しい価値を社会に提示する
3. これからの社会の変化と薬局の価値
4. **事例紹介**
5. まとめ

事例紹介 有限会社 日の出薬局




YOKOHAMA
地域貢献型企業

ようこそ
WELCOME
HINODE
PHARMACY

*Hinodé Pharmacy has been in business since 1953.
We support the health of everyone living in Yokohama.
We also welcome people from overseas.
We provide health counseling, accept prescriptions, and medicine sales.
We use AI translators to respond to languages from all over the world.
Please feel free to visit us.*

2023年
地域の外国人への情報発信を強化。

近隣の語学学校・宿泊施設へ、
薬局の機能と利用方法を周知。

事例紹介 有限会社 日の出薬局



事例紹介

- 検体測定室を作り、地域の方に利用してもらっていたが、コロナ等情勢変化もあり検査機器はホコリを被っている。こちらから打ってでなくては。
- 外国出身者と話した時、日本では薬局ではワクチン接種ができないことについて、「じゃあ、日本の薬剤師は何をやっているの？」。

本日の内容

1. はじめに
2. 3つの目標 新しい価値を社会に提示する
3. これからの社会の変化と薬局の価値
4. 事例紹介
5. まとめ

**変化する社会に対して
薬局、薬剤師は
地域の「良き隣人」となる。**

**これからの地域を薬局がつくる。
前提なく行動しよう！**

2024/05/19

本日はここまで！

前提なく考え、共に行動しましょう！

参加資格：チャレンジをした、している方



5月中にフェイスブック内でリアルミーティング案内。
懇親会で連絡先を交換し、行動につなげましょう。

高橋信洋：nobuhiro.takahashi@gmail.com